

# 「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称	広報活動費[PR物品売扱事業]							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号 1	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	秘書広報 課 広報広聴(広報) 係			課長名	五十嵐 孝雄			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	行一3		
【施策名】市民自治の向上					総合計画書 (ページ)	127		
1 この 仕 事 の 目 的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市民			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 世帯数(令和2年4月1日現在)				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 市への愛着を深める。また、PR物品を見た方が東大和市に関心をもつ。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 累計の販売部数 → ①刊行物「今はむかし大和村」 ②絵入り名刺(8種)				
	③ そのために何をしましたか。 下記の物品を販売した。 ①刊行物「今はむかし大和村」 ②絵入り名刺(8種)			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 当該年度の販売部数 →				
2 指標の推移	対象指標		①の数値	過去2年間の実績	当該年度	成果目標		
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	成果指標		②の数値	冊・組	①425 ②3,018	①433 ②3,097	①468 ②3,245	
	目標		②の目標値	冊・組	①430 ②3,200	①440 ②3,400	①450 ②3,300	①498 ②3,520
	目標値設定の考え方 PR物品の販売を通して、より多くの人に市への愛着を深めてもらう。							①528 ②3,740
3 経費	活動指標		③の数値	冊・組	①7 ②181	①8 ②79	①35 ②148	
	事業費(実績)		円	0	260,700	0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源		一般財源	円	0	260,700	0	
	特定財源(国・都・他)		円	0	0	0		
	(うち受益者負担)		円			0		
	人件費(自安)		所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1	
			所要人数(再任用)	人				
			職員人件費(再任用以外)	円	831,000	838,000	825,000	
		職員人件費(再任用)	円					
事業費+人件費		円	831,000	1,098,700	825,000			
4 環境変化等	(1) 開始年度		「今はむかし大和村」は昭和60年、多摩湖の絵入り名刺は昭和63年					
	(2) 環境の変化							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度からプリンターで対応できるA4サイズの名刺シート(多摩湖の四季のデザイン)を販売している。</li> <li>平成27年度に上記の名刺シートに変電所のデザインを追加した。</li> <li>平成29年度にうまかんべえ～祭及び平和市民のつどいにて販売を始めた。</li> <li>令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、うまかんべえ～祭及び平和市民のつどいが中止や動画配信となり、両イベント会場での販売ができなかった。</li> </ul>							

事業名称	広報活動費[PR物品売払事業]				
担当部署・課長名	秘書広報	課	広報	係	課長名 五十嵐 孝雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。								
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法：⑧（PR物品の販売で、市民に市への愛着をより深めてもらう）</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td>【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> </table> <p>(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 PR物品の販売により、市民に市への愛着をより深めてもらうことができ、それが様々な場面における市民協働につながることが出来る。</p>					<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑧（PR物品の販売で、市民に市への愛着をより深めてもらう）	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑧（PR物品の販売で、市民に市への愛着をより深めてもらう）								
<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）								
7 課題	<p>(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 秘書広報課及び郷土博物館で販売しているが、手にした方が内容を確認してそのまま購入できるよう、見本品を設置している市政情報コーナーでも購入できるようにする。</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 市政情報コーナーにおいて、来庁者による刊行物の購入が極めて少ないとから、販売場所は現状のままにすることとした。刊行物「今はむかし大和村」及び絵入り名刺（8種）について、令和2年度に実施したコミュニティビジョンによる広報に加えて、市報を活用した広報を定期的に実施した。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） PR物品の販売促進のため、市報、コミュニティビジョン、市公式ツイッター、市公式フェイスブック及び市公式LINEで積極的に広報を行う。</p>								
8 施策貢献状況	(この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。)								
	<p>施策名：市民自治の向上</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>								
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】 PR物品の販売促進のための広報を積極的に行う。PR物品の新たな販売方法を検討する。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 PR物品の新たな販売方法については、関係部署との調整が必要である。</p>								